



令和5年度（第29回）日教弘教育賞実践論文 学校部門

三刀屋高等学校掛合分校の論文が優秀賞に  
栄えある **全国ベスト4**



掛合分校の論文【地域の関係諸機関と協働しながら進める探究学習（PBL）の持続可能性とその教育効果について～「掛合分校がうんなんのお米を応援するプロジェクト」の取組を通して～】が、日教弘本部に全国から推薦があった論文の中から学校部門で栄えある**優秀賞**に選ばれました。おめでとうございます。

日教弘での全国の選考結果

	学校部門	個人部門
最優秀賞	2篇	なし
<b>優秀賞</b>	<b>2篇</b>	4編
優良賞	3編	5編
奨励賞	57編	47編

今までに島根支部から日教弘へ推薦した論文で優秀賞以上に選ばれたのは、学校部門では平成13年の平田市立鰐淵小学校猪目分校以来2校目、個人部門では令和2年の出雲市立莊原小学校の算数指導改善プロジェクトチームのみです。

論文の概要は令和5年12月1日発刊の「令和5年度島根教弘会報 vol. 2」p14に、論文の全文は令和6年3月1日発刊の「島根の教育研究と実践－第23集－」に掲載しています。

令和6年3月13日に、同校において表彰状及び研究助成金40万円を贈呈し讃えました。



<令和6年3月13日 掛合分校にて表彰状贈呈の様子>